

2025年12月1日付組織数

2,572名 (前月比-10名)

2025年1月1日付組織数2,652名



土建国保の方は必ず設立前に相談を

法人化は東京土建へ

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地

電話 042-342-2846

FAX 042-342-2848

発行人 染矢 憲広

ホームページ

https://www.dokenkodahiga.jp



各種日程

★支部事務所の年末年始休業

12/27(土)～1/4(日)

【休業中の緊急連絡先】

- ・どけん火災共済・・・03-3366-7908
- ・関東自動車共済・・・0120-89-8819
- ・賠償責任保険・・・0120-727-110
- ・自転車保険・・・0120-727-110

★年末調整相談会【予約制】

12月22日(月)～24日(水)

1月8日(木)・13日(火)～16日(金)

【時間】10時～16時

【場所】支部事務所

ご希望の方は、支部までご連絡ください。

★新春！もちつき大会

2026年1月18日(日)

【時間】10時～14時

【場所】支部事務所

【対象】組合員とその家族

今年度も、後継者対策部、主婦の会、青年部の共催で、「もちつき大会」を開催します。おもちとけんちん汁無料！お子様は、餅つき体験ができます。



若手の力が光る！

後継者対策部被災地支援へ



↑ 支援先の方々と、活動に参加した東京土建の仲間たち

新たな仲間とともに被災地へ

支部後継者対策部は、11月1日・2日、毎年恒例となっている杉並支部主催の被災地ボランティア（3支部合同・杉並・新宿・小平東村山）に参加してきました。今年は、新たに青年部役員であり小平東分会の若き分会長の清水さんが加わり、力を貸してくれました。



→ 木の剪定をする清水さん

のボランティアセンターで支援活動を行う予定でしたが、センター長が亡くなられた影響でセンターが閉鎖されていたため、繋がりのある別の場所を確保してもらいました。その結果、今回は同じく市の復興に取り組んでいる「いちばん星南相馬プロジェクト」の施設において、ボランティア活動を実施することになりました。

一日目は現地視察を行いました。翌日の作業準備にあたりました。視察の中で感じたのは、依然として帰宅困難区域が各所に残り、入口には警察官が配置されるなど、現地ではまだ元の生活に戻ったとは言えない状況が続いていることです。

皆で挑んだ立木伐採 実りある活動に

二日目の支援活動では、広範囲にわたる草刈りを実施。さらに今回は2本の立木の伐採と、かなりのボリュームの作業量でしたが、清水さんと杉並支部の



倒した立木をチェーンソーで玉切りする参加者たち←

隊長（庭師）の二人を主軸に作業を進めました。

草刈りの方は毎年の作業なのでみんな順調に作業を進めました。立木の方は清水さんを先頭に作業を進め、最後は立木にロープをかけて、みんなで引っ張り倒しました。この倒した映像は、東京土建の何らかの会議の時に皆さんに映像として紹介される機会があると思いますので、その時はぜひご覧ください。私自身、初めて木を倒した瞬間に立ち会ったので、その迫力に圧倒されました。

作業終了後には現地の方のご厚意でお風呂に入らせていただきました。汗を流すことができました。今回は、初参加の清水さんの大活躍もあり、現地の方々に大変喜んでいただけた活動となりました。

来年も小平東村山支部から新たな仲間を加え、引き続き参加できればと思います。【後継者対策部長・山内勝行】

用水路

今、ドラマで競馬を題材とした『ザ・ロイヤルファミリー』という作品にハマっています。競走馬の大手生産者VS個人生産者という構図で、馬主は個人生産者の馬で「有馬記念制覇」を目指すという内容です。JRA（日本中央競馬会）および大手生産

ファームが全面協力していることもあり、とてもリアルに描かれていて、毎回引き込まれますし、細かな演出にもこだわりを感じます。▼競馬では昔からサイン馬券と呼ばれるオカルト的な話が多々あり、このドラマが始まってからも、ネットニュースではいろいろ騒がれています。私はサイン馬券は後付けで何とでも言えると思って、普段はあまり信じませんが、印象に残っている年があります。アメリカでテロがあった年の有馬記念で、優勝馬はマンハッタンカフェ、2着はアメリカンボス。両方ともアメリカに關係する名前、さすがに驚きました。あの結果は、いまだに忘れられません。▼このドラマも最後は有馬記念が舞台になると思います。競馬をやらなくても、名前くらいは聞いたことがあるレースです。今年はサイン馬券が出るのか？ううご期待です。【柳瀬分会長・吉】

主婦の会 日帰りバスレク 圧巻の『防災地下神殿』へ



『防災地下神殿』と主婦の会の仲間たち→

11月1日、日帰りバスレクを44名(うち子ども11名)の参加で行い、埼玉県春日部市にある、世界最大級の圧倒的スケールを誇る「首都圏外郭放水路」を見学しました。なかなか個人では来られない所なので、「よかった」の声がたくさん上がりました。「首都圏外郭放水路」は、仮面ライダー、飛んで埼玉、医療番組などの撮影でも使われている建物で、国交省が建て、春日部市が管理しています。施設内には、あふれた河川の

水の貯水、放水の仕組みがわかる資料館もあります。別名『防災地下神殿』とも言われ、施設の内部は「なるほど」と思わず声が出るような素晴らしい世界でした。この一日で、参加者一同交流も深まり、一段と成長した子どもたちとまた会えることを楽しみに、別れを惜しみました。

1月には「新春！もちつき大会」も開催しますので、皆様、ぜひご参加ください。【主婦の会事務局長・及川由美子】



100人近くが集まった上棟式

東村山市住宅サービス協力会 建設業の力をアピール

東村山産業まつり

11月8・9日に、TAC東村山スポーツセンターにて東村山産業まつりが開催され、東村山市住宅サービス協力会として、丸太切り体験や建前、上棟式などの内容で出店しました。

東村山市住宅サービス協力会とは、建設ユニオン・商工会・東京土建の3団体で結成しており、市役所と連携しながら地元の建設産業を支える団体です。

1日目は時間が経つにつれ天気が良くなっている、丸太切り体験では多

求人情報
「給排水衛生設備工事
及び空調換気設備工事」
(有)高萩パイピングサ
ビス
TEL 042-1395-8119
(受付時間: 9時~16時)
条件等・普通自動車運転
免許
詳しくはこちら!



を行うことができませんでした。天候に恵まれず、閑散とした配置でしたが、住宅相談は10件が相談依頼につながりました。

今後も各団体で連携を行い、地元の建設業者が近くにいることをアピールしていきます。【書記・小野健太】

群会議の窓

③花小金井分会

10月号から、新しいコラム「群会議の窓」が始まりました。各分会が持ち回りで、群会議の様子や雰囲気、工夫している点などを紹介します。

「10分間群会議ってどんなことをしているの?」「他の分会ではどんな話をしているの?」「そんな疑問に答え、仲間の活動を知りたい」と思っています。

花小金井分会では、11ある群のうち1・2・10・14・23の5つの群が合同で群会議を開催しています。上宿分会を参考

に、毎月16日、花小金井公民館にて3回に分ける形(19時、19時20分、19時40分)で実施しています。取り組みにあたって、不安もありましたが、色々考えても始まらないので「とにかく始めてみよう」という気持ちで動き出しました。

開催して分かったことは「群会議に人は集まる」ということです。特に最初の19時に人が集まります。以前は19時前に来てしまう人に対して、特別に会議を開いていたが、それでは私の後継者が大変になりますので、今は時間厳守を訴えて19時開始を守ってもらっています。▼また、机にハガキや署名を並べて話を聞きながら書いて



花小金井公民館での群会議の様子

もらっています。最初は「忙しい!」といった話を聞かずに帰ろうとしていた人も、今は協力してくれています。▼課題としては、回を重ねるたびに参加者が1回目の時間に集中するようになり、駐車場が不足する問題が起きました。時間をズラせる方は2回目以降の参加をお願いしたり、駐車

料金は分会持ちにするなどして対応するようにしています。将来的には、2つに分けようと考えています。

役員交代について花小金井分会では、複数の群が役員を輪番制にしていますが、この春ピンチが訪れました。2群、10群で来年の役員を予定していた方が相次いで脱退してしまつたのです。とりわけ2群で次の順番に当たるのは、加入歴が1年の30歳の若手組合員でした。春一番の仲間づくり行動で訪問して、初めて顔を合わせて話をすることができました。「地方の現場が多くて難しい」とのことでしたが、話をするうちに一定の理解をしてくれ「仕事仲間と相

談してみる」と言ってくれました。そして、4月の群会議から群役員として協力してくれています(もちろんサポートはしています)。▼また、14群では長年に渡り、自宅で群会議を開催していた役員が体調不良でリタイア、数回に渡り群の仲間が集まってもらい協議、いろいろ意見も出ましたが、2人1組で輪番制となり、合同群会議へ合流となりました。▼その他の自宅開催している群も、将来的には公共施設で群会議を行うことを目指しています。

これからも「10分間群会議」を開催しながら、分会役員を探して頑張っていくます。【花小金井分会・梅田光夫】

新人書記 自己紹介

森元架有 書記



8月から書記として勤務しております、森元

架有と申します。出身は東京都青梅市で、奥多摩に近い自然豊かな環境で育ちました。趣味は美術館巡りやスポーツ観戦で、休日は外に出ていることが多いです。

大学卒業後はワーキングホリデーでイギリス・

ロンドンに2年間滞在し、カフェでの勤務などを経験しました。帰国後は接客業や営業職を経て、現在に至ります。

支部では、教育宣伝部と技術対策部を担当いたします。まだ不慣れな点も多いですが、先輩方から学びながら、少しでも早く皆さまのお力になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いたします。